

CPD 単位表

平成 15 年 4 月 1 日
社団法人 電気学会

電気学会が実施する各種継続教育事業についての CPD 単位は次の通りとする。基準は講習会に 1 時間参加する場合を 1 CPD 単位として、他の教育形態では、これと比較して時間重み係数を掛けるなどして、CPD 単位を決める。

記					
	教育形態	番号	内容	時間重み係数	CPD 単位
	講習会，講演会，研究会，全国大会，部門大会，シンポジウム，見学会などへの参加	1	講習会，講演会，研究会，全国大会，部門大会，シンポジウム，見学会などへの参加し，フルに受講，または内容を修得。	1	H
	論文発表	2	全国大会，部門大会での論文発表		2(1 論文)
		3	研究会，シンポジウムなどでの論文発表		3(1 論文)
		4	査読付き論文発表(例えば，部門誌への論文発表)		40(1 論文)
		5	査読なし論文発表		10(1 論文)
		6	解説記事などの執筆(例えば，学会誌，部門誌などの解説記事執筆)		10(1 件)
		7	技術図書の執筆	3 または原稿用紙 1 枚につき 1	3 または枚数(1 件あたり最大 40)
	各種会合への参加	8	技術委員会・調査専門委員会などの委員長，幹事，幹事補佐	2	2H
		9	技術委員会・調査専門委員会などの委員	1	H

表中の H は時間を表す。

連名者（共著者）の取り扱いについて：連名者（共著者）も、貢献度に応じてこれに準じる。

なお、この CPD 単位に対する考え方は、将来日本 PDE 協議会等の統一された機関で、統一的な考え方が取り決められた場合は変更される場合がある。